

【要望事項】

- 圏央道から小田原厚木道路へ入る際の案内が非常に分かりにくい現状から、誘導サインの新設・改修や工法の充実など関係機関へ働きかけをお願いします。

【回答】

- 中日本高速道路株式会社では「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（昭和35年12月総理府・建設省令第三号）」に基づく技術基準により、圏央道（内回り）及び東名高速道路（海老名ジャンクション～厚木インターチェンジ）までの10箇所の案内標識で「小田原」の地域名称を表示しているとのことです。
- この10箇所に設置されている案内標識において、1箇所については、全く表示されていなかった状況があり、また、多くが補助的な標識で案内するなど、以前から分かりにくいとのご意見をお客様からいただいていたようです。
- その後、海老名ジャンクションの渋滞対策の必要性が生じ、併せて案内標識の見直しを実施したとのことで、現在10箇所すべてに「小田原厚木道路」の名称表示が済み、また、このうち5箇所には補助看板ではない、正規の表示により「小田原厚木道路」を案内しております。
- 今後も引き続き、更新の必要性が生じた標識から正しく表示するように改善してまいりますので、ご理解ください。
- また、中日本高速道路株式会社では、国土交通省に設置された「高速道路ナンバリング検討委員会」からの「高速道路ナンバリングの実現に向けた提言」に基づき、訪日外国人旅行者をはじめとした全てのお客様にわかりやすい道路案内を目指して、道路名称に番号を付す対応を検討しているところあり、検討にあたっては、今回いただいた要望を主旨を踏まえて取り組んでいくと伺っております。



① JCT手前 (3.7km)



② JCT手前 (2.5km)



③ JCT手前



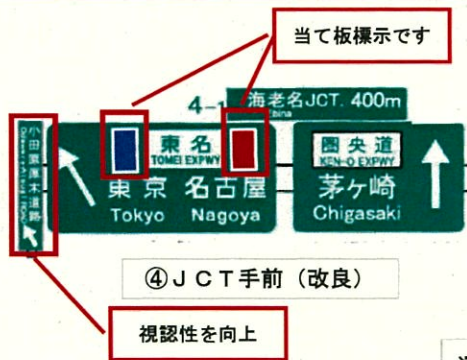
④ JCT手前



⑤ JCT行動点



⑥ JCT分岐部



④ JCT手前 (改良)



⑤ JCT行動点 (更新)



⑥ JCT分岐部 (更新)

※工事の交通規制に関係している標識は標識板そのものを更新、そうでないものは当て板で改良しています



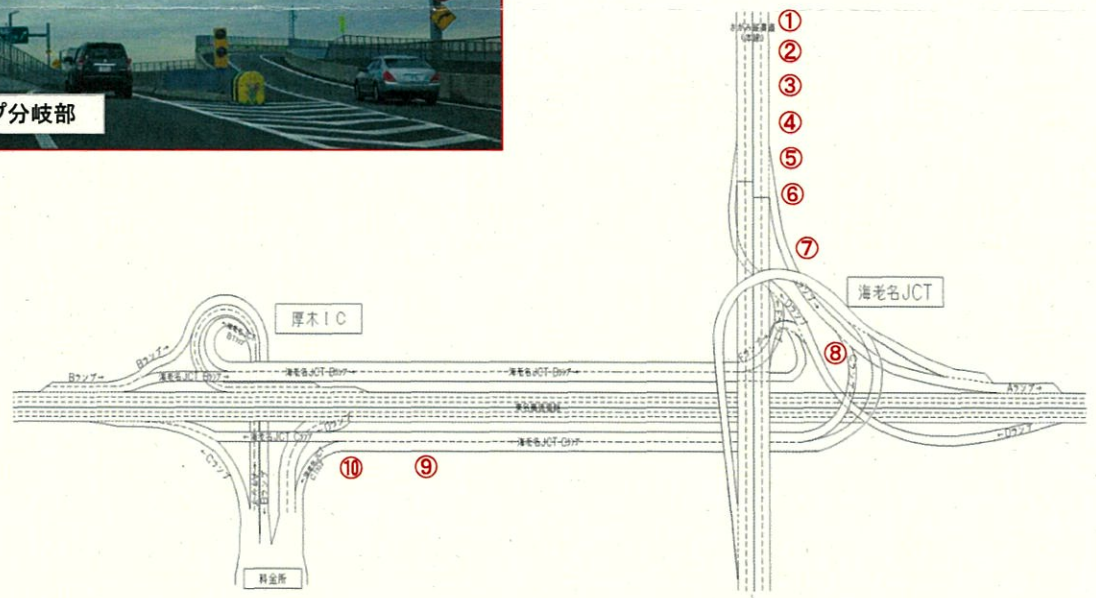
⑦ ランプ部



⑧ ランプ分岐部



⑦ ランプ部 (更新)



⑦~⑧の間



⑨ 厚木ICへの分岐手前



⑩ 厚木ICへの分岐部